



第129号

2026年1月1日発行

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。
本年も宜しくお願い致します。
昨年、12月27日(土)昨年、有志による
最後の稽古と大掃除を実施することができ
ました。皆さんのお陰様で年越しが出来
ました。ありがとうございました。

おかげ



少林寺拳法 塩竈道院

仙台杜都道院 発行

取材発行責任者 鎌田礼二

TEL:365-9626 FAX:363-8155

meil : shorinji@c-marinet.ne.jp



2025.12.27 塩竈道院専有道場大掃除後に

新春法会開催について

1月12日(月・成人の日)午前10時から塩竈道院専有道場を会場に「新春法会」を開催します。

新春法会では、2026年度の活動方針を共通認識する重要な行事です。また、新年会では、新年と共に祝い楽しい一時を過ごしたいと思いますので多数の参加をお願い致します。

まだ出欠未回答の拳士は、早急にご回答をお願いします。

大澤隆管長 縁起

自分に負けない一年に

新年あけましておめでとうございます。

皆さまには、清々しく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

私たちが少林寺拳法に入門したきっかけは人それぞれですが、その根底には「自分を良くしたい」「自分の可能性を広げたい」といった願いがあつたのではないか。年最初に、いま一度その原点に立ち返り、自分は何を求めて修行を続けているのかを見つめ直してみてください。新しい一年は、決意を定めるのに最もよい節目です。目的

が曖昧なままだと、気づけば流れ、たださまようこともなりかねません。だからこそ、「これだけは誰にも負けない」というものを持ちましょう。小さくとも構いません。自分の中に芯を立ててください。
そして何より大切なのは、「自分に負けない」とです。世の中には「まあいいか」がっふれています。しかし自分だけは、自分に対する投げやりにならない。釈尊の教えにして



2025.12.27 大掃除前の稽古（塩竈道院専有道場）

- ◎1月12日(月:成人の日) 新春法会(塩竈道院専有道場)
- ◎1月13日(火) 塩竈道院稽古初め・1月14日(水)仙台杜都道院稽古初め
- ◎1月24日(土)~25日(日) 地域社会武道研修会(宮城県武道館)
- ◎2月8日(日)宮城県教区研修会
- ◎2月22日(日)宮城武專・昇格考試(青葉体育馆)

今後の予定

るよう、偏りを避け、中道を歩むことは、日々の在り方を整える確かな指針になります。諦めない心を養い、継続し、やり抜く力を毎日の積み重ねの中で育てていきます。少林寺拳法には、技法の修練だけでなく、教えがあります。徳を積み重ねながら、身を変えていくために修行があります。動かんと言われるよう、動きの中でダーマを



2025.12.27 塩竈道院専有道場大掃除

感じ、学びと実践を一致させていく修行の在り方は、私たちの大きな特長です。どうか自信を持って、この一年も修行に取り組んでいただきたいと思います。

そして、金剛禅教団の理念にあるように、

私たちの修行は「自分を変え続ける」ことにとどまらず、志あるリーダーを育て、平和で豊かな社会づくりに貢献していくことへつながっています。修行を自分のためだけで終わらせず、いつかは道院長となり、その歩みを担う一人となつていただきたいと願っております。

本年が、皆さまにとって実り多き一年となりますよう祈念申し上げます。寒さ厳しき折、どうぞご自愛のうえ、日々の修練に励まれることを願つております。

中国古典 紹介

「温故知新」おんこちしん ふる
『論語』たず

「温故知新」故きを温ねて新しきを知る

自分の自己啓発は、どんな人にも望まれることである。なぜなら、これがなかつたら、みずから的人生を充実させることができないからだ。

だが、だれにもましてそれが望まれるのが、人の上に立つ人、つまり、リーダーに他ならない。リーダーが自己啓発を怠るよ

うでは、リーダーとしての説得力が生まれてこないのである。
では、自己啓発にはどんな方法があるのか。

それを語っているのが、孔子のことばに他ならない。

「故きを温ねた新しきを知れば、以って師たるべし」

約せば、次のようになるかおしれない。

「歴史を深く探求することを通じて、現代への認識を深めていく態度、これこそ指導者たる資格である」

このことばはまた略して、「温故知新」と言いならわされてきた。



2025.12.27 大掃除前の稽古